

Fujitsu Network 1FINITY

L310/L320/L321
C-band WDMブレード



1FINITY L310



1FINITY L320



1FINITY L321

2拠点間伝送に特化したWDMブレード

- L310、L320、L321はポイント-ポイントの2拠点間の伝送に特化したWDMブレード。
- データセンター事業者／クラウド事業者のデータセンター間や、通信キャリアの県内／県間の拠点間通信において、低遅延・大容量のデータ転送に最適。エンドユーザーへの信頼性の高いサービスに貢献。

サービスの信頼性を向上させる冗長機能

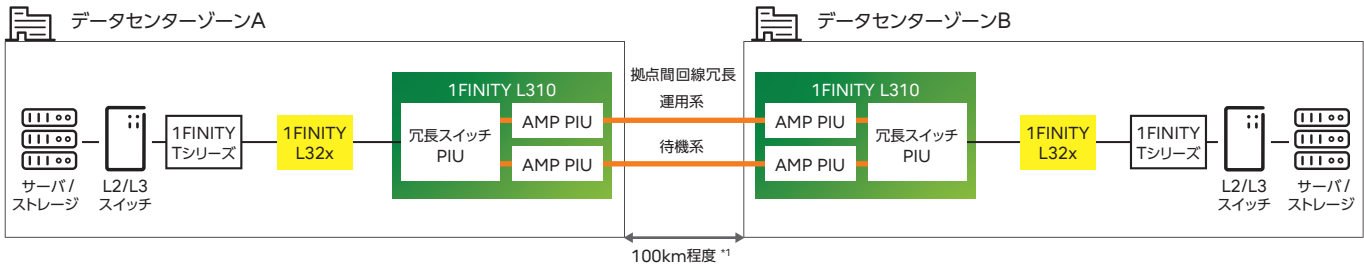
- 光冗長スイッチ機能により、拠点間の中継回線や、クライアントとの回線において、障害発生時、50msで運用系から待機系への回線切り替えが可能。
- CPU部は障害が発生しても、運用中のサービスに影響なく、CPU部の単独交換が可能。
- 電源ユニットは1台の運用系と1台の待機系の冗長構成を取り、運用系に障害が発生しても、サービスの継続が可能。

コンパクト／高性能な機能

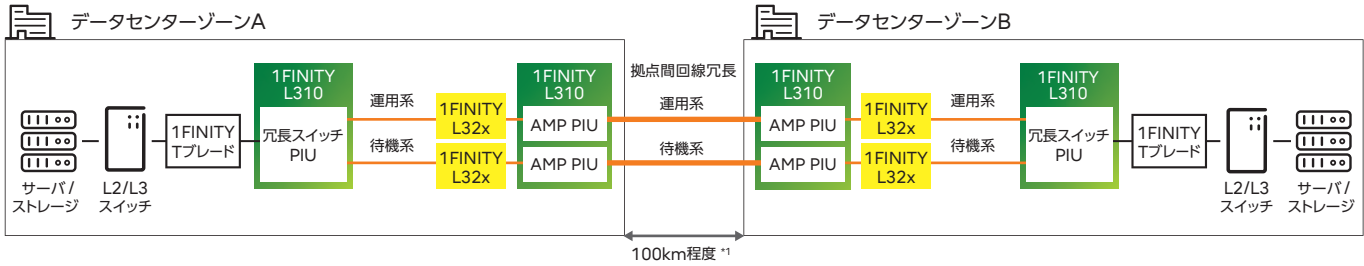
- 高さ1Uのコンパクトな構造で、19インチラックや23インチラックへの搭載が可能。
- L310は、対向する拠点に光信号の伝送を行うアンプ機能と、拠点間やクライアント間の回線冗長を可能とする光冗長スイッチ機能を備えたブレード。本体に実装するPIU (Plug In Unit)により、機能の選択が可能。
- L310はAC100V/AC200V、DC-48Vに対応し、電源ユニットにより電源種別を選択可能。
- L320/L321は1FINITY Tブレードと接続し、光信号の多重／分離を行うブレード。
- 最大32波長(150GHz ITU-T準拠。L320使用時)の多重伝送を行い、1.2Tbpsのクライアント信号を収容することで、最大38.4Tbpsの伝送が可能。

ネットワーク構成例（拠点間冗長構成）

AMP 冗長構成



AMP/AWG*2 冗長構成



*1：中継区間の伝送路条件や収容するクライアント装置によります。
*2：AWG：Arrayed Waveguide Grating（光合分波デバイス）を意味しており、本システムでは L32x が該当装置となります。

主要諸元

項目		仕様			備考	
		L310 (AMP/OPS機能)	L320 (光合分波機能)	L321 (光合分波機能)		
最大波長数		Fixed grid、32波 (150GHz ITU-T準拠)		Fixed grid、27波		
最大伝送容量		38.4Tbps (1200Gbps×32波)		32.4Tbps (1200Gbps×27波)		
波長帯		C-band: 1528.77-1566.77nm				
スパン損失値		0-35dB				
ネットワーク構成 (トポロジー)		ポイント-ポイント			T9x0シリーズと接続可能	
レーザーセーフティ		サポート				
保守	前面LEDライト	システム状態、重大度レベル、ポート	－	－		
	ネットワーク管理	物理ポート	10/100/1000BASE-T	－	－	
		論理プロトコル	CLI, NETCONF (Yang Model) , SNMP v2c, SNMP v3	－	－	
		OSC	OSC (Optical Supervisory Channel) を経由し遠隔から監視制御可能	－	－	
	ローカル管理ポート	RJ-45×1ポート実装	－	－		
装置寸法 (H×W×D)		44×438×480mm	43×437×158mm		ファイバーマネージメント部、突起物を除く	
最大装置質量		10.0kg	2.0kg		本体、FAN、PIUフル実装時	
収容可能ラック		19インチラック、23インチラック				
使用電源		AC100V, AC200V, DC-48V	－	－	2系統受電	
消費電力 (Typical値)		100W	－	－		
冷却方式		強制空冷*	－	－	* : FAN冗長あり	
環境条件		温度 : 5～40℃、湿度 : 5～85%				

●記載の製品仕様および外観は改善のために予告なく変更する場合があります。●写真は印刷のため製品の色と多少異なる場合があります。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通株式会社
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間：9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)